

1日時:令和7年 10 月 16 日(木)15:50~16:30

場所:視聴覚室

出席者:学校運営協議会委員7名 本校教職員 24 名

2議事録

① 開会 副校長より

② 校長挨拶

学校概要・学校目標・職場環境などについて

③ 各部会報告

定時教頭【生徒支援・外国支援部会】

・三課程の生徒指導、サポートドック、外国につながる生徒等の支援についての意見が出た。

通信教頭【キャリア支援部会】

・地域連携や進路指導について話した。

全日教頭【授業環境開発整備部会】

・三課程担当者間の意見交換を行った。

④ 補足説明

全日制学校管理グループ 全日制学校評価報告書(目標設定)についての補足

定時制学校管理チーム 定時制学校評価報告書(目標設定)についての補足

通信制学校管理グループ 通信制学校評価報告書(目標設定)についての補足

⑤ 指導助言

各委員から次の指導助言があった。

・商工会議所との連携や様々な取り組みを外部へ情報発信することで、中学生が本校を選ぶきっかけにもなるのではないかと。入学後の転籍について、生徒が選択できる場ができて良かった。安心して生活できる場にもなる。

・授業見学について、端末を使用しながら他者とのコミュニケーションの取り方を工夫していた。スクールカウンセラーやサポートドックの整備がされ活用できている。さらに地域の支援をうまく活用していけると良い。

・授業を見学して、90 分の使い方が工夫されていると感じた。生徒指導については、今後も生徒へのコミュニケーションを大事にしてほしい。

・授業の工夫がされている。進路活動を見据えた授業の展開にも期待している。

・一人一台端末について、パソコンを持って来ていない生徒に対しても工夫をした授業であった。SEINAN ニュースの取り組みもよい。転籍の情報を外部へ発信してもらえると、生徒獲得につながるのではないかと。不審者対応訓練などの検討や校内の盗撮問題についての検討もしてもらえると良いのではないかと。

・授業見学の中で、生徒が授業を楽しく受ける事ができる工夫がなされていた。

⑥ 講評(委員より)

・三課程や地域が協力して、生徒のために活動している。学校が安心の場であることが大事である。小学校・高校がお互いに、あいさつ運動などの活動を中心としたコミュニケーションを大切に活動をしていただきたい。

⑦ 閉会(副校長)